

平成28年11月10日

株式会社山陰合同銀行

ブロックチェーン/分散型台帳技術を利用した 電子マネーの実証実験の実施について

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）は株式会社^{オープン}Orb（本社：東京都新宿区、代表取締役 CEO 仲津 正朗）から技術提供を受け、ブロックチェーン/分散型台帳技術を利用した電子マネーの利用について、実証実験を行います。

ブロックチェーン/分散型台帳技術は、FinTechにおける革新的な中核技術であり、金融機関システムの安定性を向上させつつ、より柔軟で効率的なシステム構築を実現する可能性を秘めています。

山陰合同銀行では、「FinTechファンドに対する出資」や「ブロックチェーン技術等を活用した国内外為替一元化検討に関するコンソーシアムへの参加」など、FinTech分野に対する取組を加速していますが、新たな取組として本実証実験を行い、その結果を確認した上で、地域のお客様への利便性の高いサービスの提供を検討していきたいと考えています。

山陰合同銀行では、今後も優れたIT技術を積極的に取り入れ、お客様の利便性向上や新たなサービスの提供に取り組んでまいります。

以上

【実証実験概要】

内容	当行本店の行員食堂・売店にて、食堂等利用時の決済を本電子マネーで行います。
利用方法	食堂等利用者は、 ①事前に自身のiPhoneに専用アプリをダウンロード ②専用アプリでQRコードを表示 ③食堂等に設置された端末（タブレット）にQRコードをかざすことで、利用代金の決済を行います。
対象者	当行行員60名程度
期間	平成28年11月10日～11月30日